

## 平成30年度 第2回学部評価会議報告

### ■概要

日時：平成31年3月4日 19:00～20:40

場 所：千葉商科大学 丸の内サテライトキャンパス

### ■学部評価会議 参加者

※五十音順、ご所属等は実施日時点

有沢 正人 氏

カゴメ株式会社 執行役員CHO

金井 理依 氏

株式会社クイック リクルーティング事業本部 東京営業部 総合企画課 課長

須田 秀伸 氏

西武台千葉中学校・高等学校 校長

関口 徹 氏

株式会社ジェイコム市川 代表取締役社長

土田 博幸 氏

内外日東株式会社 管理部 人事研修チーム チーム長

宮内 史絵 氏

株式会社フィナンシャル・エージェンシー 業務本部 業務ソリューション部 部長

森山 育子 氏

一般社団法人墨田区観光協会 理事長

## ■本学関係者

宮崎 緑 国際教養学部 学部長

柏木 将宏 教授

久保 裕也 教授

鈴木 恒雄 教授

山田 武 教授

渡辺 恭人 教授

常見 陽平 専任講師

本学関係者より、4年間の学部教育、海外プログラムなどの取り組み、就職実績などについて説明が行われた。そのうえで、アドバイザーボードからアドバイスや意見が述べられた。(一部のみ掲載)

### <キャリアに関すること>

- ・就職希望者全員が内定を得られたことは良かった。
- ・卒業後すぐにグローバルに活躍ことは難しい。社会に出てからグローバル人材になるべく、努力を続けるよう働きかけることが大事ではないか。
- ・卒業生が社会でどのように活躍しているか把握ができると良い。さらに、卒業生同士のコミュニティが形成されると良いのではないか。
- ・学生と社会人が接する機会を持てるようにしてはどうか。
- ・自己PR書類を作成する際、留学を経験しただけで留まらないようにする指導を行ってはどうか。

### <教育活動に関すること>

- ・卒業研究論文のテーマは多様性が見られ良かった。
- ・卒業研究論文のテーマにはさらに国際的な視点があった方が良かったのではないか。
- ・3,4年次の教育活動や成果が見えにくいように感じる。活動の充実を図るとともに学外にPRしてはどうか。
- ・最近の傾向として、日本語の文章力が足りない社会人が目立ってきている。大学でも指導を行ってはどうか。
- ・長期の留学に挑戦する学生が増えると良い。
- ・卒業生アンケート調査の回答についてさらなる分析を行い、教育活動の改善に活かすこととしてはどうか。
- ・アルバイトにより学習時間の削れてしまう点については、指導を行うことで緩和を図ってはどうか。

以上